



第3号 令和5年8月22日 登別小学校 教務部研修係

新・家庭学習シートと取組へのご協力をお願い

いつも温かくお子さんの学びと成長を見守り支えてくださり、心より感謝申し上げます。
 本校の「学力向上プラン」において掲げている『家庭学習提出率90%』はご家庭の皆様のご協力のおかげで、概ね達成しております(86%)。

しかし、お子さんの家庭学習で行われている「学び」が本当に効果的で充実したものとなっているか疑問もあります。例えば、

- ① 同じ教科のドリルを、毎日進めていくことの繰り返し。
- ② いくつかの漢字を書いて、終わり。 など...

これらはお子さんにとっても楽しむことが難しいですし、何よりも自分にとって必要な学習を見つけたり、自己調整を図ったりすることが難しいと考えます。

そこで、今学期からは『家庭学習の質の向上』を学校と家庭との連携で一緒に目指していきたいと考えています。 続きます ➤

具体的な変更点として、「家庭学習取組シート」を刷新することとしました。

新しいシートでは、下の図の「質の向上のため必要な方策」がとりやすくなるよう、取組率や取組時間の他に、取り組んだ学習内容、めあてと振り返りなどを「見える化」し、また、ゲーム性を取り入れる(ゲーミフィケーション)ことにより、お子さんが自分で学びを振り返り、意欲付けが図れるよう工夫しております。(シートの使い方については、別紙で説明させていただきます。)それに合わせて、今後の提出方法を変更いたします。以下をご覧ください。

今後の家庭学習の提出について...

- ★ 宿題は毎日提出が必要です。
- ★ 自主学習については、週1回、原則金曜日に「一番頑張ったノート学習」を提出することとします。(ノート学習については、中学校への接続を考えた時、必要な学習方法の1つとなります)。
 ※ 学習に対する質問や、週2回以上頑張っており取り組んだノートの提出を妨げることは致しません。
- ★ ドリル型学習・タブレット型学習等については、「新・家庭学習シート」に学習内容を記載することで取組内容が把握できますので、提出は求めません。
 ※ ドリルやタブレット学習等多様な学習を妨げるものではありません。

以上を基本線としますが、学齢・発達段階などによって提出日や提出方法、提出物が変わることがございます。詳しくは、各学級の通信でお知らせいたしますので、ご確認ください。

質の向上のために必要な方策とは？

